

南知多町 第2回町民討議会 前回の振り返り & 再配置プランの検討状況

説明：南知多町





- 1 -

第1回町民討議会振り返り

(1) 名古屋大学大学院 小松 尚教授による基調講演

- 公共施設再編に関する課題や悩み
- 公共施設再編（学校施設）の事例



学校の複合化事例



廃校利活用事例

- これからの公共施設再編

(2) 再配置シミュレーションゲーム

ゲーム概要

● 設定

- ・ 30年後、2050年の南知多町を想定
- ・ 公共施設の総延床面積 **50%削減**
(99,803m²→49,901m²) を目指す

● 使用ツール

公共施設カード

- ・ 地区名
- ・ 延床面積
- ・ 建築年度
- ・ 使用可能残年数
- ・ 利用者数
- ・ 利用対象者



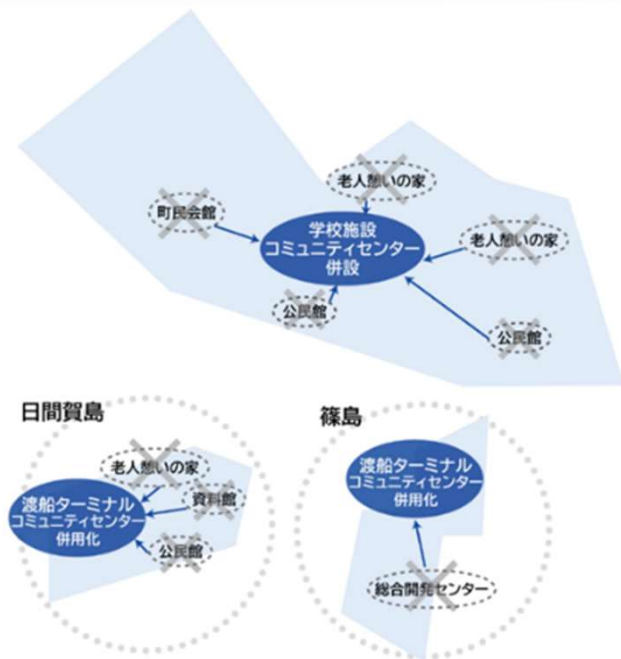
サービスコマ

- ・ 住民窓口業務
- ・ 貸館業務
- ・ 観光事業
- ・ 学校教育
- ・ 防災対策事業
- ・ スポーツイベント
- ・ 保育サービス
- ・ 医療サービス
- ・ 処理サービス
- ・ 文化財

(2) 再配置シミュレーションゲーム

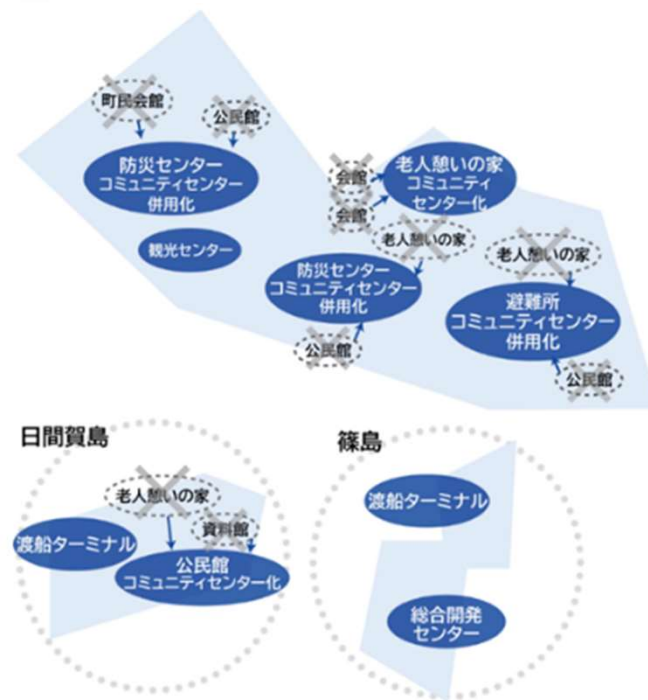
ゲーム概要

● 集約配置パターン



なるべく1か所に
施設・機能を配置することを想定

● 分散配置パターン



地区単位に
施設・機能を配置することを想定

(2)再配置シミュレーションゲーム

ゲーム実施結果

●南知多町公共施設の現在の状況



(2)再配置シミュレーションゲーム

ゲーム実施結果

●グループ①：集約配置パターン

グループ発！
イチオシ★ベスト3

- ★学校（中学校1、小学校3）
- ★5地区に防災機能
- ★避難所を確保

再配置後の総延床面積
48,260m²



(2)再配置シミュレーションゲーム

ゲーム実施結果

●グループ②：分散配置パターン

グループ発!
イチオシ★ベスト3

- ★学校（中学校1、小学校3）
- ★学校に機能を集中
- ★保育所統合

再配置後の総延床面積
46,960.9m²





- 2 -

南知多町公共施設 再配置プランの検討状況

(1) 南知多町公共施設再配置プランの策定プロセス

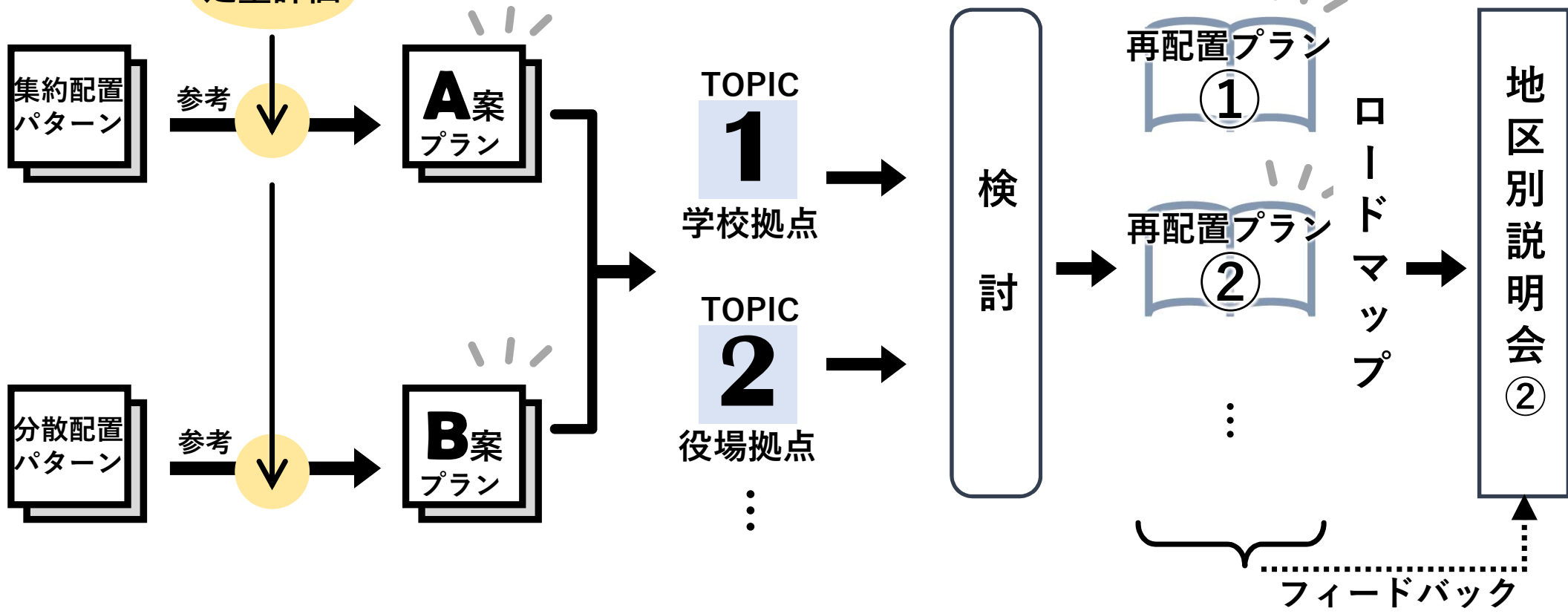
町民討議会①
10/29 10:00-16:00

定量評価

職員WG

町民討議会②
2/11 9:00-12:00

職員WG・
検討委員会



(1) 南知多町公共施設再配置プランの策定プロセス

町民討議会①

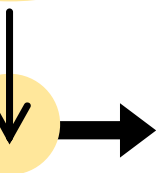
10/29 10:00-16:00

定量評価

職員WG

集約配置
パターン

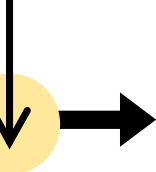
参考



A案
プラン

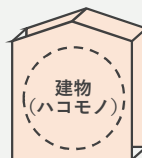
分散配置
パターン

参考



B案
プラン

定量評価 … 全90施設を対象に建物と機能に分け、
定量的なデータを用いた評価を実施



〈建物評価〉 → 点数化し順位付け (1位~90位)

- ①残耐用年数②収支③耐震性④敷地面積⑤ハザード
- ⑥駐車場台数⑦バリアフリー⑧避難所指定



〈機能評価〉 → 方向性を判定 (機能維持or縮小or廃止)

- ①民間代替性②収益③1日平均利用者数
- ④年間利用者数増減率 (過去5年) ⑤主な利用対象者の将来人口

職員WG

… 各課の職員計26名で構成
町民討議会および定量評価の結果を踏まえ、
各課が抱える課題や町上位計画との整合性
の観点から議論を行い2プランを作成

(2) 最新のプラン案 (検討中)

職員WG結果

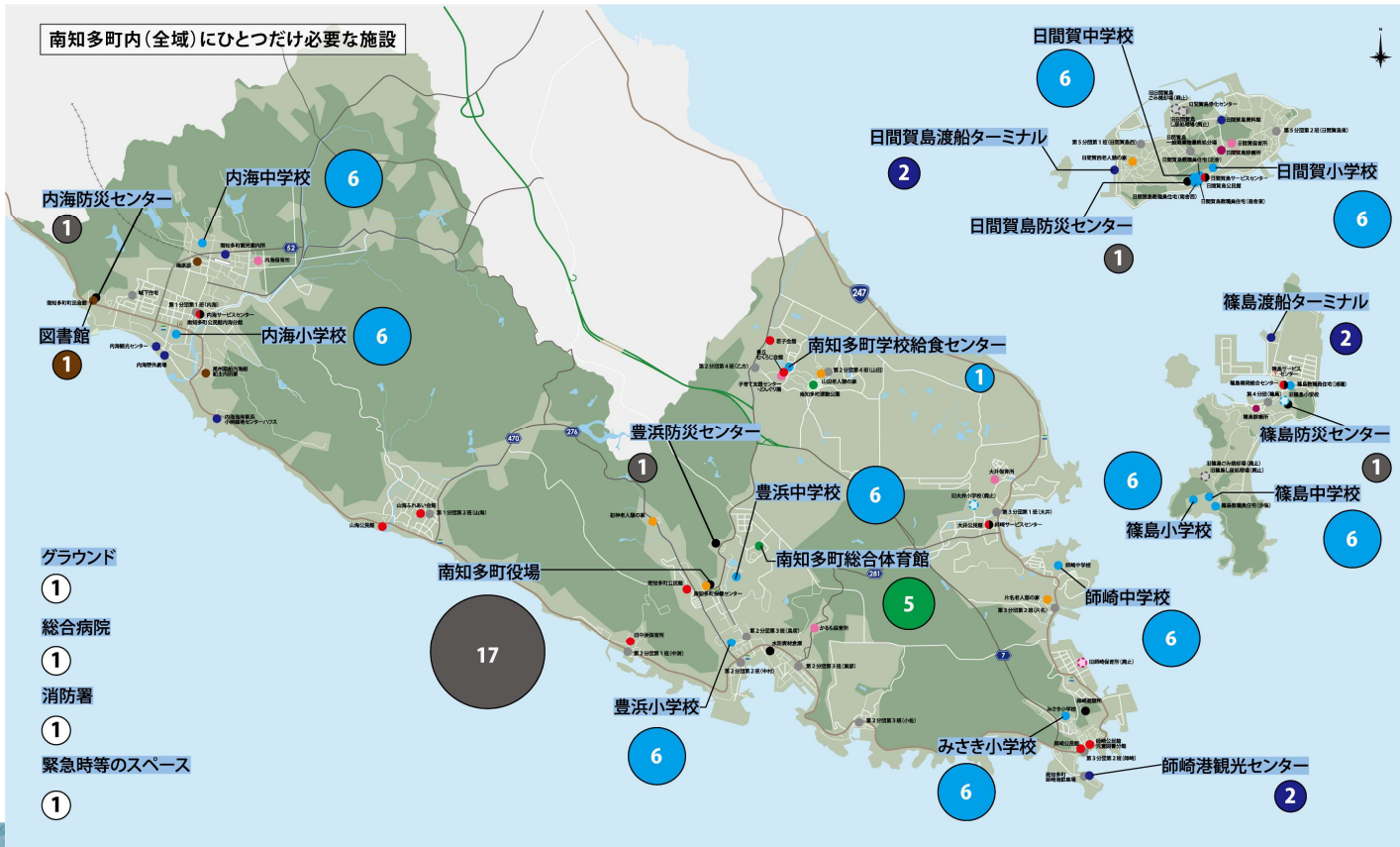
● Aプラン案…役場に機能集約・5地区に防災機能・避難所確保



(4) 本日のテーマ

“これからの役場～こんな機能があったらいいな～”

各地区に住む方々は公共施設のことをどう思っている？
～南知多町にひとつだけ必要な施設～



南知多町内に1つ残したい施設
BEST 3 ※ () 内は意見の数


- 1位 南知多町役場 (17)
- 2位 小中学校 (6)
- 3位 総合体育館 (5)

凡例	
※丸の大きさは意見の数を表します	
● 町民文化施設	● 子育て支援施設
● 社会教育施設	● 保健福祉施設
● スポーツ・レクリエーション施設	● 医療施設
● 産業系施設	● 行政系施設・防災施設
● 学校教育系施設	● 町営住宅・処理施設・その他施設

廃止施設	
● 学校教育系施設	● 子育て支援施設
● 町営住宅・処理施設・その他施設	

(3) 再配置の基本方針

- ① 南知多町の地勢に配慮した施設配置の見直し
- ② 「**あたらしい地域の拠点をつくる**」ことによる新たな価値の提供
 - ▷ 公共施設を減らすというマイナスの発想ではなく、**機能を集約**することで新たな地域の拠点をつくるというプラスの発想でサービス向上を目指す
- ③ 本当に必要な機能を見極めた持続可能な公共サービスの提供
- ④ 未来のまちづくりの種地となる**跡地の有効活用**
 - ▷ 町民の利便性向上や町民同士のコミュニティ形成に期待できる跡地利用を目指す

 学校や役場のような拠点となり得る施設に機能集約することがカギとなる

(4) 本日のテーマ

“これからの役場～こんな機能があったらいいな～”

町民討議会①
10/29 10:00-16:00

定量評価

職員WG

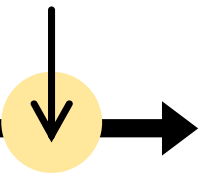
町民討議会②

職員WG・
検討委員会

2/11 9:00-12:00

集約配置
パターン

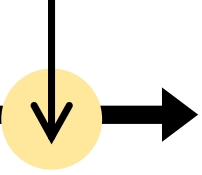
参考



A案
プラン

分散配置
パターン

参考



B案
プラン



検
討

再配置プラン
①

再配置プラン
②

⋮

ロードマップ

地区別説明会②



(4) 本日のテーマ

“これからの役場～こんな機能があったらいいな～”

町民討議会①

10/29 10:00-16:00

定量評価

職員WG

町民討議会②

2/11 9:00-12:00

職員WG・
検討委員会

